

日本文化財科学会第40回記念大会 参加者の皆様

日本文化財科学会第40回記念大会にご参加・ご発表いただきまして、誠にありがとうございます。よろしくお願いいたします。

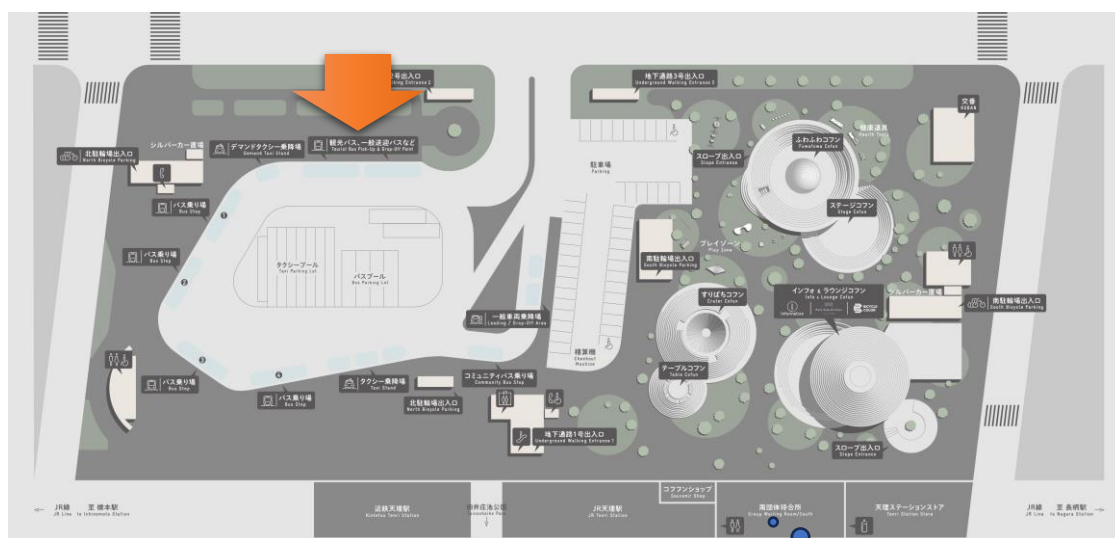
こちらでは10月21・22日の両日、なら歴史芸術文化村を会場として開催される大会につきまして、ご案内申し上げます。

1) 交通について

【公共交通機関ご利用の場合】

以前ご案内しておりました通り、JR・近鉄天理駅前よりシャトルバスを運行いたします。21日は9時より19時、22日は8時半より17時半の間、朝夕は3台体制、昼は1台で適宜天理駅と会場間を往復しますので、ご利用ください。座席が埋まり次第逐次発車いたしますので、バスがない場合、次のバスが来るまでお待ちいただけますと幸いです。

シャトルバスの発着は天理駅東側バスロータリーの東側付近を予定しております（地図矢印付近の予定）。



近鉄天理駅改札

JR 天理駅改札

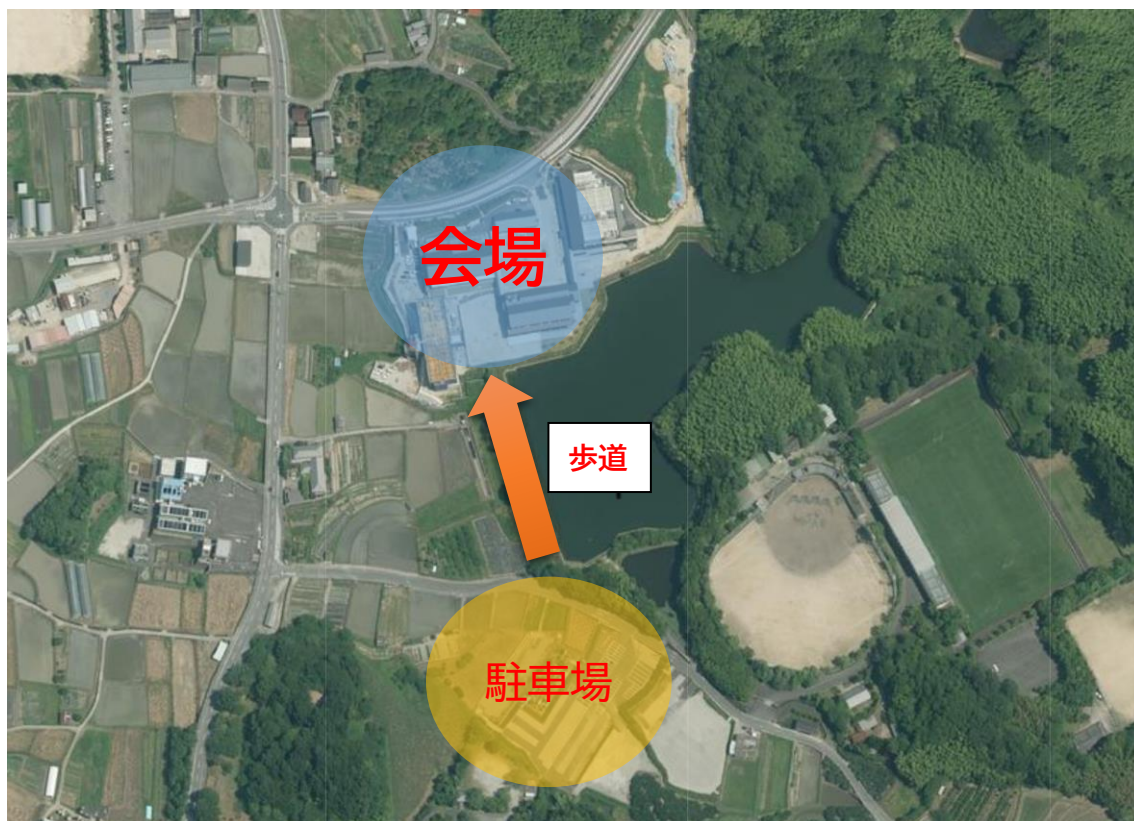
懇親会会場

また、別途奈良交通およびオンデマンドバスもあります（有料）。

<https://travel.willer.co.jp/maas/mobi/nara/?mid=1467>

【車・バイクでお越しの場合】

お車でお越しの際は、施設南側にあります天理市営駐車場をご利用ください。施設内の駐車場は混みあう場合があります、歩行がしにくい方などを除き、長時間の駐車は避けていただけますと幸いです。



地理院地図より

2) 会場について

会場につきましては両日 9 時より開館いたします。会場の棟が離れておりますので、移動の際はご注意ください。

また、道の駅として人気のある場所です。開催中も一般の方を含めて混みあう場合がありますが、ご了承ください。

3) 食事について

会場近辺には飲食店などが少ない状況です。施設内のレストランや道の駅でも購入可能ですが、売り切れなどの可能性もございます。ご持参いただくのもお勧めです。

また、施設の性格上、**芸術体験棟ホール・ピロティおよび文化財修復・展示棟全館は飲食厳禁となっております。文化財保護のために絶対にお守りください。**

なお、芸術体験棟 3 階交流ラウンジ前テラス、セミナールームについては飲食可能です。また、交流にぎわい棟 2 階多目的室が飲食用に開放されております。他の来館者と共用に

なりますが、ご利用ください。人数が多く、混みあうことが予想されます。譲り合っご利用ください。雨天や混雑状況次第で、芸術体験棟控室などのスペースを開放することもございます。その際は受付前などでご案内させていただきます。

4) 文化財修復・展示棟について

口頭発表の第二会場でもある文化財修復・展示棟は、仏像等彫刻、絵画・書跡等、歴史的建造物、考古遺物の各分野の修復工房を備えており、また身近に修復の様子を見ることが可能な施設です。また、文化村の紹介や書籍の販売も予定しております。

5) 懇親会について

懇親会は大会会場にスペースがないため、天理駅南団体待合所（天理駅内）を会場に開催いたします。新しいコフンをコンセプトに整備された天理駅前広場「コフン」の一角になります（上部交通案内参照）。文化財をイメージした新施設を体感しつつ、交流をお楽しみください。また、利き酒などのイベントも計画しております。短い時間ではありますが、お楽しみいただけますと幸いです。

駅舎内ということで、移動にも便利です。参加の方は公共交通機関をご利用ください。

なお、懇親会は当日も若干ですが参加受付させていただきます。大会会場の受付にてお申し込みください。

6) 要旨について

発表の要旨につきましては、参加登録いただきましたシステムのプログラムのタブをクリックいただくとご覧いただけます。また、要旨集も会場にて残部の限り販売予定にしております。

The screenshot shows the website for the 40th JS.S.S.C.P. Congress Nara 2023. At the top, there are navigation links for 'トップページ', 'プログラム', '登録管理', 'アカウント情報', '領収書', and '参加証明書'. A red arrow points to the 'プログラム' link with the text 'こちらをクリックするとプログラムがご覧いただけます'. Below this, there are buttons for '第1会場 (ホール)', '第2会場 (展示室)', and 'ポスターセッション'. Under '第1会場 (ホール)', there are buttons for '全日程', '2023/10/21', and '2023/10/22'. The main content area shows the schedule for '2023/10/21' under the heading '開会挨拶'. A red arrow points to a link '要旨の閲覧・DLはこちら'. Below this, there are two abstracts listed with their titles and authors. The first abstract is titled '21A-1' and the second is '21A-2'. Each abstract has a 'ブックマーク' button and a '通知' toggle.

至らぬ面も多いかと存じますが、実りある会としたいと思いますので、よろしく願い申し上げます。